



雪意満空寒氣

俄に相加はり其處

愈は清勝國家の為め

幸欣賀其歲月は人を

待くす曆辰將きに盡

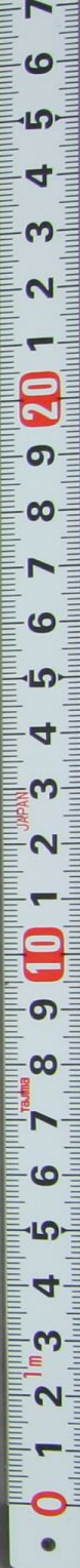
きんとす本年も不相

渝諸般の世話を成

未^{猶ほ}過日の中郷農待を蒙

り其の禮とも相關き居

り付年内必参上の仕



行... 層層... 盡

きんとす本年も不相

渝諸般の世話と成

未^{猶ほ}過日中郷農待を蒙

り世の禮とも相関き信

と付年内必参上の仕

存も遠過る来の喉頭

加若兎此の俄に寒氣

の為ぬ昨夜より咳嗽

お加はりそれゆゑ本日

内と出る能はず在室温

保身と情態と

最早本年は甚以て

本意を堪え得共失

禮はし何卒の海怨

被下座を出来

園方様へも宜しく

河鳳聲相願を此の

と氣候と之間

彼下在之如某

奧方様へ申す

清鳳聲相願也此

氣候之間

貴體以自重篤く

保愛所待之候新

年芽出度梓青の

時之讓り也

頓首

明治三十年

十二月廿九日

直彬

大隈大兄研北